

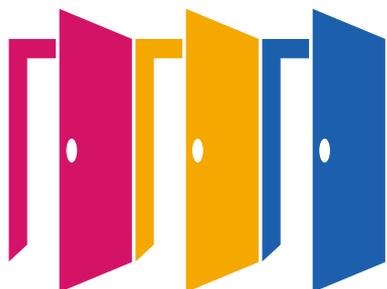
Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

## 『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之  
幹事 堀田一彦



# 第1629回例会

令和2年7月9日 (18:30～19:30)

### ○ソング

- 四つのテスト

### ○スマイルBOX

- 矢吹RC 遠藤武士ガバナー補佐 (今年度1年間御世話になります。御協力よろしく申し上げます。)
- 吉野敬之会長 (遠藤ガバナー補佐お越し頂きまして有難うございます。エレクト、副会長をはじめとする各委員長の皆様の熱い想いは大きな応援歌となります。共に力を合わせ一年間頑張りましょう。)
- 堀田一彦幹事 (遠藤武士ガバナー補佐、1年間よろしく申し上げます。)
- 佐藤幸彦会員 (目標にしたつもりではなかったのですが、例会出席100%を頂きました。)
- 青木大会員 (今週は雨でゴルフができませんでしたが夢でバーディー取ったのでスマイルします。)
- 居川孝男会員 (7月7日に中目・兼子年度の会計監査をさせていただきました。役員がしっかりしていると決算も早く終わりました。横田会計及び事務局の大竹さんご苦労さまでした。)
- 金田昇会員 (遠藤ガバナー補佐、ようこそ。1年間よろしく申し上げます。)
- 遠藤敦会員 (誕生日ケーキ頂き、息子夫婦、孫達に喜んで皆で誕生祝をしてもらいました。74才の祝、有難うございました。)
- 成井正之会員 (遠藤武士県南分区ガバナー補佐ご来訪ありがとうございます。今年一年ご指導宜しくお願い致します。)
- 宮本多可夫会員 (県南分区ガバナー補佐、遠藤武士様、ようこそ。一年間大変でしょうが、がんばって下さい。)
- 関谷亮一会員 (中目年度の会計監査が無事終了致しました。会計処理を横田会計さん、居川先生の事務所にて完ぺきにされありがとうございます。)
- 永野文雄会員 (遠藤ガバナー補佐ようこそ。1年間よろしく申し上げます。各委員長さん報告ありがとうございます。九州地方の豪雨被害のお見舞を申し上げます。白河地方は被害の無い事を祈ります。うなぎおいしかったです。)
- 中目公英会員 (出席率100%の表彰を受けましたので、さっそくいただいたチケットを使い、スマイル致します。昨年度は会員の皆様方のご協力をいただきありがとうございます。)

### ▶第1629回例会出席状況 (R2年7月9日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	44名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	58名
Ⓒ ①の出席者数	27名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	11名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	38名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	53
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	69.10%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

吉野敬之会長



皆様、こんばんは。本日も、例会に出席していただいて大変ありがとうございます。初めに今日は来賓の方をご紹介しますので、今年度、県南分区ガバナー補佐を務めておられます矢吹ロータリー所属の遠藤武士ガバナー補佐でございます。遠藤ガバナー補佐には後程、お時間を取らせていただいてちょっとご挨拶をお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。まずもって、先週日曜日から続く豪雨の災害で被災されている九州の方々に心よりお悔やみを申し上げます。白河も平成10年、22年程前に豪雨災害に遭いまして、その当時私は消防団員でありましたので、ボランティアで新蔵、南町あたりの住宅の床上浸水の汚泥の除去を手伝っていたんですが、酷い匂いと酷い曇りがめくれ上がった光景を今回またあの惨状を見て思い出されました。酷い状況だなと思いますし、まだ雨も上がってなくこれからまだまだ大雨警報が出るというような報道ございましたので、なかなか復旧は時間かかるのかなというふうに思いますが、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。話は変わりますが皆様の食事が変わっていることにお気づきでございましょうか。先週、例会終了後に若干名の方とお話した際に、料理は非常に美味しいのですが割と量が多くて食べきれないというようなお話をお伺いしまして、確かにわたくし自身も量的に全部食べ切るのは難しいななんて感じていたものですから、早速SAAの運天委員長のほうとお話をさせていただいて、ちょっと改善してみようということいろいろ検討させていただいて、量を減らして質をあげましょうというようなことで、第一ホテルさんのご協力をいただいて今週より改善をさせていただきました。いろいろと改革をしてそれがいいか悪いか、それは結果を見てみないとわからないと思うんですが、PDCAという言葉をご皆さんお聞きになったことあるかもしれませんが、PこれPlan（プラン）ですね。DがDo（ドゥー）、CがCheck（チェック）、AがAction（アクション）、これは一つのサイクルとして捉えられてまして、まず計画を立てて、それから行動に移して、その行動をどういふような行動を取った後、どういふ結果になったのかなという評価を下して、さらにこれはアクションが改善というふうに訳されてるんですが、実際に意味としては改善にはとれないかもしれないですけど、その結果を見て改善をして、そしてまた次の計画を立てて行動するというPDCAサイクルという、これは小売店なんかやっているとどこかのセミナーなんかに行くときよく耳にする言葉なんですけど、当ロータリークラブもいろいろと改善をしていきたいというふうに私要望しておりますので、このような形でいろいろなことを即座に実行に移して、計画し実行しそして皆様からの評価をいただいた上で更に次の改善点を考えていくというようなサイクルで一年間頑張っていきたいと思っております。早速ですが、最近はこちらにSというのが入っております、スピードというのが求めら

れていると言われていたようでございます。まさに、先週から今日にかけて一週間でこの改善をまとめてくれた運天委員長のスピードは非常に早かったなと感謝しております。本日は、各委員長さんからの年度計画の発表ということで、皆さんのやる気が発揮される場だというふうに思っておりますので、楽しみにお聞きしたいと思っております。今日も例会のほう、発表よろしくお願ひいたします。

### ■幹事報告

堀田一彦幹事

- 一般財団法人比国育英会バギオ基金 会長 多田宏、総務担当副会長 齋藤実：「バギオだより」配布のお願い
- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度ガバナー事務所：公式訪問について、クラブ研修リーダーセミナー開催のご案内、地区大会延期のお知らせ
- 国際ロータリー第2530地区直前ガバナー事務所：オンラインRLI開催資料送付について、【お詫び】オンラインRLI開催資料送付について
- ガバナー事務所：2020-21年度地区役員任命について



### ■本日のお客様

○2020-2021年度県南分区ガバナー補佐 遠藤武士様



皆さん、おばんでございます。この席に立ちますのは10年ぶりくらいでしょうか。本当にあっという間の年数が経ったような感じします。今日は、本当に年度初めの忙しい時というふうなことはわかっておりますけども、私のほうで先日ガバナーのほうから早急に訪問するよというふうな発破をかけられましたので、今日はこちらが皮切りとして訪問させていただきました。今、会長さんがこの数日の雨のことを言っておりましたが、私昭和40年に矢吹に事情がありまして開墾農家に入りました。その時、その前の年が今日のような雨で、もっと酷かったですね。ちょうど阿武隈川が氾濫しまして、この矢吹の未曾有の冠水というんですか、そういう状態の時私がこの矢吹町に入植したというふうな感情を今本当に50何年くらいになりますけども、そういうふうな記憶が蘇りました。本当にあっという間です。そういう話はさておいて、今回私こういう立場になりましたけども、私のクラブはガバナー補佐4回目の回数になります。その中、出来るだけ私としては縁の下の手持ちというようなことでずっときましたけども、やむをえずこういうふうなことになりました。そういうふうなことで、私としては今日こちらが初めてなものですから、ガバナーから丁寧な説明しろと言われても、そこところは端折らしてポイントだけ皆さんにお話したいと思っております。その前に8月26日木曜日、うちのほうの大信の弁天荘で、こちらの白河の行政区になりますけども、そこで会長幹事会、パストガバナー会をしまして、皆さんの意見を聴取しながら、またガバナーのほうからの話もするとそういうふうな段取りで催しを考えております。その中で、ガバナーの主催する

会合において今年度の主目標が会員増強だと。そういうふうなことで、地区の会員増強委員会の委員長さん、今、小名浜ロータリークラブですかね、比佐さんという方がお見えになって話をするので時間を是非取ってくれと、そういうふうなことでございます。それなもんですから今回、皆さんのほうにも会員増強の委員長さんにお出席をお願いするというようなことでお願いしたいと。また、白河ロータリークラブからローターアクトクラブを発足させたいと。そういう機運があるらしいんですね。それもやはりガバナーの主催する時、ローターアクトクラブの委員長さん、この方は福島中央ロータリーかな。その方が私のほうにお見えになって、その経過また今後の協力、そういうふうなことを説明すると、そういうふうなことで急遽2名の方が特別参加というふうなことなものですから、そのローターアクトクラブについて青少年委員長さんにもご出席いただくと、そういうふうな段取りになりましたので、ちょっと私としても予想外の展開なんですけども、ガバナー主催で言われた以上は断るわけにはいかないというふうなことになりましたので、そういうふうなことの会議目録の中で追加というふうなことになりましたのでご了解いただければと思います。今日は、時間がないものですからあまり言えないんですけども、こちらには大体ガバナーの公式訪問の日程が通知されていると思うんですけども、9月24日ですか、これ夜の会合ですね。ですから、昼間は石川ロータリークラブ、それでその中で会長幹事会が3時半から4時半まで。そして、クラブ協議会が4時半から6時までと。例会が6時半から7時半まで。その中で、特にガバナーのほうから要望がありましたのは、その中の1時間の中で30分ちょっとはガバナーの時間としてスピーチの時間を取ってくれるようにというふうに要請されましたので、一つ会長さんよろしくお願ひしたいと思います。その他にいろいろと10項目ほどありますけども、今日はちょっと時間的にありませんので、その他の事はこの会長幹事会において説明したいと思いますので、今日はこのくらいで勘弁してください。よろしくご協力の程、お願ひします。

## ■委員会報告

### ○会計理事



### 横田俊郎会員

皆さん、こんばんは。会計のほうから会費の引き落とし、徴収の件をご報告させていただきます。今月の会費徴収は7月27日に引き落とし口座のほうから振替をさせていただきますので、ご準備のほうをよろしくお願ひをいたします。後程、事務局のほうからもファックスが届くと思いますので、ご確認の程をよろしくお願ひいたします。

### ○昨年度出席委員会



### 阿部克弘昨年度委員長

皆さん、おばんでございます。昨年度の出席委員会の委員長の阿部克弘です。出席率100パーセントのメンバーさんが多数昨年度は出ましたので、その表彰式を行いたいと思います。今までは欠席例会の前14日後14日にメーキャップすればとカウントになって

ましたけども、昨年度から一年間有効になりましたので、大幅に100パーセントの会員さんが増えました。それでは発表しますので、呼ばれた方は前に来て、11名に表彰を受けていただきたいと思います。表彰していただくのは昨年度の会長であります中目パスト会長、よろしくお願ひいたします。まず、渡部勝也会員、吉野会長、吉田充パスト会長、山口パスト会長、堀田幹事、成井パスト会長、永野パスト会長、鶴丸会員、佐藤幸彦会員、兼子会員、中目パスト会長。今表彰された方、メンバーさん、一度前に記念写真を撮りますので、よろしくお願ひいたします。今一度、盛大な拍手をお願ひいたします。



### ○大竹憂子会員



大竹です。皆さん、こんばんは。「夢つなぐマルシェ」といまして、7月18日土曜日と19日日曜日に私のところで子育てする親の会が主催でイベントをすることになりました。皆さんに配布させていただきました。趣味をこうじてワークショップとかをやりたいというお母さんの応援をしたいというのと、あとおうち時間が長かったので子供たちが外に出て体験型ワークショップにしているの、いろいろなことを体験してもらいたいというのと、子供たちにしてもお母さんたちにしてもいろいろな夢を持ってもらいたいということで、このようなイベントをすることになりました。それでこういうのをやりたいと言いましたらちょっといろいろとワークショップの数とかも、キッチンカーとかあとご当地アイドルとか賛同していただいてご協力いただくことになって、大きいイベントになってしまいましたので、是非皆さんいろ



んな方をお誘いあわせの上お越しいただけると嬉しいなと思いますので、ご案内申し上げます。よろしくお願ひいたします。

### ○SAA



### 運天直人SAA

最後にわたくしSAAから報告いたします。先程、会長のほうからもありましたようにお食事が変わっております。今回、こういった「うなぎ」にさせていただいて会員の皆様が一とえに喜んでいただくような形で務めさせていただきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。毎月、最初の例会にはこの月ど

んな料理が出るか献立を開示できればと思っております。次回はステーキカレーをご用意しておりますので、奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

## ■本日のプログラム

### 五大部門、小委員会年度計画

#### ○会長エレクト

#### 鈴木孝幸会員



今年度、会長エレクトを仰せつかりました鈴木孝幸でございます。本来はいよいよ来年かと緊張する時期なのかと思えますが、実際はまだ実感が湧いていませんのでこれではいけないなと思っている今日この頃でございます。元来、スロースターターな自分なので、追い込まれてから実力を発揮するタイプということで、これから積極的に自分を追い込んで会長エレクトモードに本格的に突入していきたいと思っておりますので、皆さんよろしくお願いいたします。しかしながら、現在世界中がコロナ禍の中であって、特に今日のニュースを見た方も多いと思いますが東京では224人という発表ですかね、大阪では30人という。ちょっとまた爆発的な流行の第2波が来るのかなと怖い感じがいたします。ただ今現在、こうやって我々例会を開けるということが非常にありがたいと思うところではありますけども、いつこの福島に飛び火してくるかということを考えると予断を許さない状況なのかなと思っております。私の仕事についても、実際県境を超えた方々と打ち合わせする機会が最近増えまして、私もこの予防には本当に最新の注意を払っているつもりであります。ロータリーの会員の皆さんも、一人一人感染を常に意識した秩序のある行動をこれからますます求められることだと思っております。特に今年度は吉野会長率いるもと、居川実行委員長が35周年記念事業が目白押しになる大切な年度であります。皆さんも是非とも一人一人感染にしっかりと留意していただきまして、35周年年度を成功に導きたいと思っております。吉野会長が掲げる「35年目の再構築 ロータリーの源流へ」というテーマを、どんな災害にも負けないロータリークラブの再構築と解釈いたしまして、クラブ全体を盛り上げていけるよう一年間頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。会長エレクトの活動計画といたします。

#### ○副会長

#### 高島裕会員



皆様、こんばんは。また、県南分区ガバナリー補佐、遠藤様、ようこそおいでくださいました。今年度、副会長という職を仰せつかりました高島と申します。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。まず、私自身クラブに入会しまして16年程の月日が経ちました。そんなに経ってるとは思っていないかと思いますが、実際先程年次計画書を見てみたら、平成17年入会というふうに書いてあったので、結構長かったなとその割には何もしていなかったなということで、吉野会長も今年度は私を副会長にしたという、ある意味チャレンジ的な部分はあるんだと思うんですが、一生懸命皆様と共にクラブのほう活動していきたいと思っております。また、先程吉野会長のほう

からお話ありましたように、やる気が聞きたいということだったので、もちろん私はやる気あります。当然、一生懸命やらせてもらいます。そのためにまず健康が第一かなと思ひまして、今、車じゃなくて自転車で本当に健康作りやらせていただいております。決してそれ以外の何ものでもありません。本当に健康作りのために自転車でやっております。皆さんと一年間やっていくにあたって、私はなるべく例会は休まない、当たり前のことなのでしょうけど休まずに出席したい。そして先日、中目パスト会長からお話がありましたように、会長エレクト、副会長は仕事はないんじゃないのというふうに思われてるのはちょっと違うよというお話を伺いました。会長エレクト、副会長の仕事は会長と同じ仕事だと思って、すべてにおいて把握しなければなりませんよというようなお話を中目パスト会長のほうから伺いましたので、その辺を肝に銘じて一生懸命一年間そしてまた来年度も勉強させていただいて、3年目には素晴らしい形としてスタートできるように頑張っていきたいと思ひます。一年間、まずは吉野会長を手助けしながら一生懸命やっていきたいと思ひます。そして、周年もありますのでどうぞ一生懸命使っていただければと思ひます。一年間、頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

#### ○SAA

#### 運天直人SAA



皆さん、改めましてこんばんは。本年度、SAAの役職をいただきました運天と申します。本年度の活動計画は、白河西ロータリークラブ創立35周年であります吉野会長の「35周年目の再構築 ロータリーの源流へ」をもとに、重点項目であるメンバーの結束強化、例会最重点主義の会員の資質向上に向けて充実しながらも円滑な例会を心がけてまいります。また、本年度は新型コロナウイルスの影響もありまして、例年とは違う会場監督が求められているとは思いますが、SAAとして自らも成長できるよう頑張っていきたいと思ひます。内容としましては、会長、幹事、各委員会と連携し円滑な例会運営を行う。来賓やクラブ訪問者はもとより各会員にも配慮した会場設営を行うということで、今回初めに申しました料理の変更についても東京第一さんのお力をお借りしまして進めてまいっております。今後も皆さんに喜んでいただけるようなSAAを目指してまいりますので、ご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

#### ○ビジョン推進研修委員会

#### 宮本多可夫委員長



皆さん、こんばんは。今年度、ビジョン推進研修委員会の委員長を仰せつかりました宮本でございます。委員は、私が委員長、副委員長に高島会員、委員に片倉会員と永野パスト会長がしめております。それで、まだ皆さんのところには年次計画書がまだ原稿の段階で仕上がって配布されてはいないとは思ひますが、今年度の白河西ロータリークラブの組織図というのが一新しているというか、前年度とは見違えるような形になっております。これは前年度、細則改正に伴って各委員

会を再編成したという流れでございます。その流れの中で、ビジョン推進研修委員会というのは前年度は中長期戦略策定委員会ということで、規則、定款、細則の見直し改正。並びに、我がクラブの長期的なビジョン策定をお互いに共有するというような目的のために組織されて、この定款、細則の見直しまで前年度でできましたけども、我がクラブ自体の中長期的なビジョンについて、まだまだ各委員お互い会員個人個人自体の組織の意識として共有できてないということで、今年度吉野年度で35周年の中で基本的には35周年を中心に活動することになるかと思いますが、その足元といいますかその基礎の基礎みたいなところでございますが、この我がクラブの在り様といいますか、今年度は35周年記念式典で、はい終わりではないもので、これから40周年に向かって、あるいは45周年に向かって50周年に向かって、そういう組織としてどういうふう到我々は自己改革をしながら発展的にこの組織をより良いものに近づけていくかということの試みというか、そのヒントあるいは土台を作るための活動をしていきたいというふうに考えております。非常に抽象的ではございますが、ただ前年度ホームミーティングの際にいろいろテーマを出ささせていただいて、それなりに議論が各自していただいたと思います。今年度もそういうホームミーティング等を利用しながら、これは一人一人の頭の中にこういう会長幹事がもちろん先頭を引っ張っていくことはもちろんでございますが、各会員一人一人が我がクラブはこういうふうにあるべきだ。あるいは、我がクラブはもっとこういうことをやった方がいいんじゃないかというようなことを、一人一人の意識、主体的な意識を持って議論し合い、そういう土台を作っていくというようなことでやっていきたいと思っております。それから、研修というのは研修が付いてますがこれはまさにこれはベテラン会員に対する新たなR Iからのいろんな情報の研修ということが目的で、いわゆるロータリー情報委員会というのがまた別にあるんですが、ロータリー情報委員会というのは各パスト会長が順繰りになっていくということなんですけど、こちらはどちらかというと新人、あるいは候補者に対してロータリーはどんなものかということ情報を伝えるということを主目的にすることに対して、我がビジョン推進研修委員会というのは、既存の会員に対して中だるみとかいろんなたるみのあるところを、いろいろ意識的に研修をしながら意識を改革していくと、そういうことも目的の中に入っていますので、そういうことも意識しながら活動していきたいと思っております。いずれにしても、ちょっと慣れないというか非常に奥が深いテーマで慣れない部分もありますけども、我がクラブの基礎というか土台を支えるための活動を一年間やっていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひしたいと思います。

#### ○出席委員会



大住由香里委員長  
皆さん、こんばんは。本年度、出席委員会の委員長を仰せつかることになりました大住です。よろしくお願ひします。副委員長としまして、松永会員。委員で、石部会員、渡部会員という形で4人で

構成していきたいと思っております。計画としまして、出席委員会としましては出席向上はもとよりプログラム委員会及び親睦委員会との連携を図り、一つの委員会単独ではなく一体感を持って出席率を上げていくことが重要であるので、そのような活動ができるように努めてまいります。先週、わたくし委員長になりました、自分が出席率を上げるよう100パーセントでいきたい、休まないようにいきたいと言ったもののこのコロナ禍の中で私の仕事が介護施設という形で、本当にそんな目標を言ってしまっただけの良かたの良かたかと悩んでいたんですけども、今日計画を発表するという中で、夕方S A Aの運天さんのほうから今回の食事の件を報告いただきました。そこには出席率の向上というものにもきつと繋がるので、私のほうにも周知して理解してほしいという事の連絡だったのですけれども、その連絡をいただいて私だけの出席率で負担に思っていたところが横の連携、縦横きちんととれば自然と出席率が上がるのかなという形でちょっと肩の荷が下りたような感じでお電話いただいて、どうもありがとうございます。そのような形で、今回計画に出ささせていただいたのは去年のものをならったような形で出したんですけども、一年やっていく中で委員長として委員の皆様と計画を常に先程吉野会長さんがおっしゃったようなPDCAサイクルをもとにきちんと考えながら、これでいいのかという形で活動を進めていきたいと思っておりますので、本年度一年よろしくお願ひします。

#### ○親睦委員会

#### 櫻岡敏之委員長



皆さん、こんばんは。親睦委員会、委員長を務めます櫻岡でございます。どうぞ一年間、よろしくお願ひいたします。まず委員会メンバーですが、副委員に根本あゆみ会員。委員メンバーに、車田裕介会員、藤田和克会員、大竹憂子会員、鶴丸彰紀会員、島田修一会員、緑川直人会員、十文字光伸会員、全9名で一年間やってまいります。親睦委員会は例年と大きな変化はありませんけれども、今年度も会員の皆様、会員家族、また地域の他の団体とより一層の交流・親睦が深められるような設営を行ってまいります。本年は35周年を迎えますので、当委員会としての役割も責任を果たしてまいりたいと考えております。具体的な内容ですが、誕生日、結婚記念日のお祝い企画、ホームミーティングの設営、納涼例会の企画運営、J C ・ Y E G との交流懇親会の企画運営、クリスマス例会の企画運営、観桜会の企画運営、会長幹事慰労会の企画運営、35周年に関わる企画運営となります。先程から出てますように、コロナの問題がありますのでどのような設営ができるかわかりませんが、その状況に応じた形で吉野会長にも意向を確認しながら、その時のできる最高のレベルの設営をしてまいりますので、どうぞ皆様のご理解とご協力をお願ひしたいと思います。どうぞ一年間、よろしくお願ひいたします。

○シスター委員会

兼子聡委員長



皆さん、こんばんは。今年度は、シスター委員長を仰せつかりました兼子でございます。委員会メンバーは、副委員長に居川パスト会長。そして、委員に須藤正樹副幹事、十文字光伸君と、国内はもとより海外までもカバーできるような人選を会長にいただいたのかなと思っております。活動といたしましては、3姉妹ロータリークラブへの例会訪問であったり、35周年に向けた式典の案内や表敬訪問がメインになってくるのかなと思いますけれども、昨年も残念ながら矢吹ロータリークラブさんと観桜会ができませんでしたが、どうしてもずっと各委員長さんは話してらっしゃるようにコロナの影響があって、なかなか活動は制限をされていくのかなと思うところでございます。ただ、昨年末からずっと表敬訪問もしていませんので、積極的に他の姉妹クラブの皆さんと交流をしていきたいと思っておりますので、いろいろと急遽変更になったり、また急遽行くことになるかもしれませんので、是非その辺はご理解をいただきまして、是非吉野年度を盛り上げていければと思いますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

○ロータリー情報委員会

山口治委員長



皆さん、こんばんは。今年度、ロータリー情報委員会、委員長を仰せつかりました山口であります。副委員長に鳴島三夫会員、委員に中目公英会員ということで、3人で情報委員会のほうを行いたいと思います。これ年次計画書に書いた文章なんですけれども、1905年、アメリカ、シカゴでロータリークラブが誕生し、115年の長き歴史の中で新型コロナウイルスにより全世界で通常例会ができない非常事態が起きてしまいました。このような事態になって、改めて毎週例会でクラブメンバーと顔を合わせていくことが当たり前ではなかった時間と感じております。そして、こんな時だからこそロータリークラブの立ち位置、ロータリーだから出来ること、会員みんなの心の中に生まれたのではないのでしょうか。ロータリー情報委員会ではそんな会員のお話に耳を傾け、ロータリークラブの存在意義を皆さんと共に考え未来の西ロータリークラブを創造していきたいと思っておりますということで書かせていただきました。実際、どんなことをロータリー情報委員会今年度やるんだということになるんですけども、例会プログラムを先程見ておりましたら、来年の5月27日がロータリー情報委員会担当例会というふうになっておるので、直前会長の中目会長、本来12か月やるところ9か月だったということもありますので、3か月分喋り足りないところがあるじゃないかと。ですので、講師に中目直前会長を招いてロータリー情報委員会の例会をやるという案が一つです。パスト会長3人揃っているのですから、一人10分で持ち時間で3人で例会を話するという2パターンで今のところ考えております。なので、直前会長が私が喋ると言えば一人に喋っていただこうかなと

思っています。あとは、できれば先程から言われているようにコロナでいろいろ何かと飲み会とか集まりが難しい時にはありますけれども、新入会員の方々を集めての新入会員セミナーというものができればなというふうには思っております。以上、今年度ロータリー情報委員会の年次計画とさせていただきます。

○IT委員会

鈴木典雄委員長



皆さん、こんばんは。今年度、IT委員会委員長を仰せつかりました鈴木と申します。よろしくお願ひします。メンバーは、横田会員、矢田部パスト会長、十文字会員の4人となっております。活動としては、ホームページを通じて当クラブの概要を公開し、沢山のの人に知っていただくためにホームページの更新、管理を行っていきます。今年度になりまして、吉野会長のクラブ目標を早速更新いたしましたので、皆さんじっくりご覧ください。

■国際ロータリー第530地区 任命状の交付

○任命状

金田昇殿 2020-2021年度国際ロータリー第2530地区、ロータリー財団委員会、資金推進・ポリオ委員会、委員を任命いたします。2020年7月1日 国際ロータリー第2530地区 2020-2021年度ガバナー石黒秀司 代読でございます。



○任命状

中目公英殿 2020-2021年度国際ロータリー第2530地区、青少年奉仕委員会、RYLA委員会、委員を任命いたします。以下同文でございます。よろしくお願ひいたします。

